

学校自己評価アンケート集計(定時制)

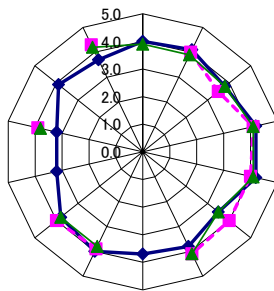
令和3年 学校自己評価

	教師	生徒	保護者
学校経営	4.0		3.9
教科指導	4.1	4.0	3.9
総合的な探究の時間	3.8	3.5	3.8
生徒指導	4.2	4.1	4.1
教育相談	4.2	4.0	4.1
特別活動	3.5	4.0	3.5
進路指導	3.8	4.1	4.1
研修	3.7		
人権・同和教育	4.0	3.9	3.8
安全・美化	3.8	4.0	3.8
読書活動	3.2		
学校生活	3.2	3.9	3.8
IT化	3.9		
施設・事務	3.7	4.3	4.2
平均	3.9	4.0	3.9

令和4年 学校自己評価

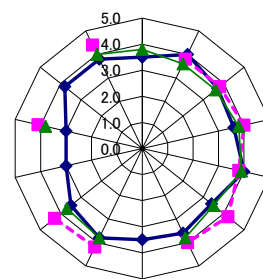
	教師	生徒	保護者
学校経営	3.5		3.8
教科指導	4.0	3.8	3.6
総合的な探究の時間	3.7	3.8	3.6
生徒指導	3.6	4.0	3.8
教育相談	4.0	3.8	3.9
特別活動	3.4	4.2	3.5
進路指導	3.6	4.0	3.8
研修	3.5		
人権・同和教育	3.8	4.2	3.8
安全・美化	3.5	4.3	3.7
読書活動	3.0		
学校生活	3.0	4.1	3.8
IT化	3.8		
施設・事務	3.8	4.4	4.0
平均	3.6	4.0	3.7

令和3年度
学校評価 観点別平均値(教師・生徒・保護者比較)



—●— 教師 —●— 生徒 —●— 保護者

令和4年度
学校評価 観点別平均値(教師・生徒・保護者比較)



—●— 教師 —●— 生徒 —●— 保護者

教師の評価

・コロナ禍が収束しつつあるが、今年度前半は学校行事や部活動を十分に行うことができず、特別活動の評価が低くなっている。

・生徒指導の難しさを感じている教員が多いが、個々の生徒に寄り添おうとしている傾向が教育相談の自己評価からわかる。

生徒の評価

・多くの項目が例年と同程度の評価となっているが、人権・同和教育や安全・美化に対する評価は改善している。

保護者の評価

・教科指導、生徒指導、進路指導といった基幹項目で昨年よりも評価が下がっている。家庭との緊密な連携の上で保護者の理解と協力が必要である。

総合評価

・生徒の質や学習環境の変化もあり、様々な問題が表面化した1年であった。コロナ禍もあり教師と保護者の評価が昨年度よりも下がっている。

・魅力のある学校であるためには、教員・生徒・保護者間の信頼と理解が必要である。不安定な状況であるが学校が安全で安心できる場であるための方策を確実に講じていく。